

天岩戸名所案内MAP



おののくさるいて
みらんね!

天岩戸神社 西本宮

☎ 0982-74-8239

神話の中で天照大神様が隠れこもったとされる聖地。天岩戸を祀る神社です。川の対岸にある天岩戸そのものを御神体としているため、社殿には御神体を納める本殿がなく、拝殿のみの造りです。その背後には天岩戸を直接拝観するための「遥拝所」があり、社務所に申し込みは神職に案内してもらえます。

御神木【招霊木】は、神楽鈴の形をした実をつけます。

公式サイト

祭 5月2-3日 例大祭
11月3日 天岩戸夜神楽祭

神楽屋

天岩戸付近を見下ろす尾根で、岩戸隠れの際に天鈿女命が舞った地と伝わっています。これがか神楽舞と芸能の起源とされることから「神楽発祥の地」として記念碑などが建てられています。

天岩戸温泉

☎ 0982-74-8288

【泉質】単純温泉、低張性弱アルカリ

【料金】大人350円、70歳以上と中学生300円、小学生150円

【営業時間】午前10時から午後10時(受付9時半まで)
【休館日】毎週水曜日(祝日の場合は前日)

天安河原

天照大神様が天岩戸にお隠れになった際、困った八百方の神々が話し合い、さされた地と伝わっています。岩戸川の岸の一角で、その中程にある洞窟「仰慕ヶ窟」には人々の願いを込めた石積みや並んでいます。参道にかかる太鼓橋付近は顕著な「ワースポット」として有名になりました。西本宮裏門から徒歩10~15分ほど。

天岩戸神社 東本宮 (天岩戸大神宮)

天岩戸から出て来られた天照大神様が最初に鎮座された地と伝わり、天照大神様をお祀りしています。天岩戸地域の信仰の中心で、西本宮で授けられる神札にも東本宮の別名「天岩戸大神宮」の銘が刻まれます。社殿の裏手の御神木の根元に泉が湧き、その奥の森、遊歩道を除き禁足地となっています。西本宮前から徒歩5分ほど。

祭 9月22-23日 例大祭

八太龍王水神 (永の内)

古くは「い様の名で信仰されてきた水神様です。その名は8体の龍神たち由来し、さらに7.5kmほど先の馬生木集落にある八太之宮と対をなすと言われています。境内には泉が湧き、水神としてだけでなく、勝負事や商売の神様としても信仰を集めています。

公式サイト

高千穂町の観光全般の問合せ先
一般社団法人 高千穂町観光協会
☎ 0982-73-1213 (代)

鳥居	天岩戸神社駐車場	茶店・軽食
神像など	公共の駐車場	宿泊施設
神話史跡	土産物店	ガリンスタン
御神水	酒類販売店	タクシー
御神木	食堂	食料品・雑貨店
Wi-Fi	公衆トイレ	バス停

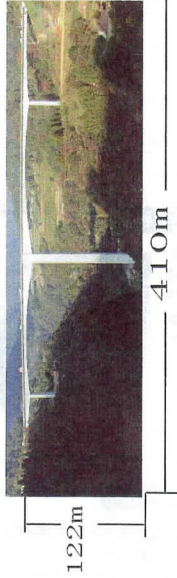
作成: 天岩戸まちづくりの会 ☎ 090-7466-8181 (栗原)
平成29年6月発行 (一社) 高千穂町観光協会 支援事業

「神域 天岩戸五社めぐり地図」

〈所要時間：車で2時間〉

- アマノイワト
天岩戸神社
(岩戸1073-1)
西本宮^①〔大日靈尊 (天照皇大神の別名)〕
東本宮^②〔天照皇大神〕
オモダテ
落立神社 (伊邪那美命)子授け安産の神
(岩戸2573)
ホコ
鉾神社 (日子穗穗出見命)五穀豊穰風難除の神
(上岩戸1456)
フナノミヤ
二嶽神社 (神功皇后・応神天皇)家内安全勝負事の神
(上岩戸215)
イシノガミ
石神神社 (国常立命)国土の礎の神 (牛馬畜産の守護神)
(岩戸8490-2)

かみいけつとおおほし
上岩戸大橋
紅葉時360度の絶景



紅葉時絶景

紅葉時絶景



31番 舞・開
まい・い・ら



26番 芝ほき
引



30番 戸とり



29番 鉦うずめ
女



注意

- 天岩戸神社西本宮以外の神社には神職が居りません。お礼は、天岩戸神社西本宮にてお求めください。
- 特に狭い所では安全の為画面でもライトをつけましょう。
- 道路が狭いので地元車優先をお願いします。
- トイレは天岩戸神社西本宮・東本宮・上岩戸大橋駐車場のみにあります。他の神社には有りません。
- 参拝中の事故トラブル一切の責任は負いかねます。



28番 手から
力

天岩戸五社協議会

宮崎県西臼杵郡高千穂町大字天岩戸1073-1
天岩戸神社社務所内
TEL.0982-74-8239/FAX.0982-74-8911